



左から村越さん、齋藤さん、田川くん、石毛先生

中学校

姉妹校メイビル中訪問

9月23日から30日までの8日間、姉妹校として交流を続けているアメリカ合衆国のメイビル中学校を中学校生徒3人（村越優里さん、齋藤美咲さん、田川大くん）と石毛千博先生が訪問しました。



メイビル訪問団に参加して

2年 村越 優里

「行つてきます。」とわくわくしながら日本を離れ、約半日をかけて着いた「アメリカ」。目に入る字が全て英語で言葉が出ませんでした。しかし、メイビル中学校に着くとみんなが優しく出迎えてくれて、そのときから少しずつ短い会話が出来るようになりました。初めは不安を抱えていたホームステイでしたが、別れが辛くなる程、とても楽しくホストファミリーと一緒に

過ごすことができました。

今回のメイビル訪問で、私は英会話やいろんなことにチャレンジする気持ちを持つことの大切さや人の心の温かさなど多くのことを学びました。

私はこの研修に参加することができてとてもよかったです。いい思い出がたくさんでき、できることならもう一度行きたいと思うほどです。このような機会を与えてくださって本当にありがとうございます。

心に残った

2年 齋藤 美咲

光中の代表として、私はアメリカのメイビルという所に行きました。目的は、メイビル中学校の生徒との交流を深め、ホームステイをすることです。

三日間の中で勉強になった事や楽しかった事などたくさんありました。その中で、特に私の心の中に残ったのは、ホームステイです。私が泊まった家のホストファミリーには十二才の女の子もいました。私は初め英語を言葉に出せなくて困つて

いたら、簡単な単語から話しかけてきてくれて、とても嬉しかったです。私より年下なのに、しっかりと書いて、私にとって優しいお姉さんみたいな存在でした。家族の人も、みんな親切にしてくれて私を家族の一員のように接してくれました。一日が早く感じて夜も寝るのが惜しいくらい楽しかったです。

この三日間を通してホストファミリーの方のおかげで英語の話し方も覚えることができ、また、人の温かさも実感し、私の一生の思い出に残るホームステイとなりました。

ホームステイを

通して学んだこと

2年 田川 大

メイビルでの研修は僕にとつて、とても有意義なものとなりました。アメリカの人々は明るく、活発で、心が広く、笑うときは心から笑い、見ている僕の方まで笑いだしてしまいそうなお人柄で、一緒にいると楽しく幸せな気分になりました。

そういう人々に囲まれ、三日間を過ごす間に、僕も人に幸せを分けてあげられるようになりたいと思うようになりました。

メイビルに行き、一番心に残ったのは友達です。最初は、互いにはずかしく会話もまばらでしたが、一緒にいるうちに会話も冗談を言うまで仲よくなりました。外国に友達ができただけは初めてです。でも、友達の感覚は日本の友達とあまり変わりません。きっと、世界中のどこでもそうなのでしょう。

初めての外国で、初めて英語で会話し、初めて外国の友達ができるほど、この海外派遣でたくさんのお話を学びました。どれもかけがえないものです。これらのことを未来につなげられるように、これからも頑張っていきたいと思えます。



県中学校新人体育大会で優勝

光中陸上部

10月11日・12日に、船橋市運動公園陸上競技場で、第28回千葉県中学校新人体育大会陸上競技大会が行われ、男子共通走高跳で川野亜希斗くん（2年、記録1 m 82 cm）が、また、女子共通走幅跳で溝口理紗さん（2年、記録5 m 18 cm）がそれぞれ好記録で優勝しました。